

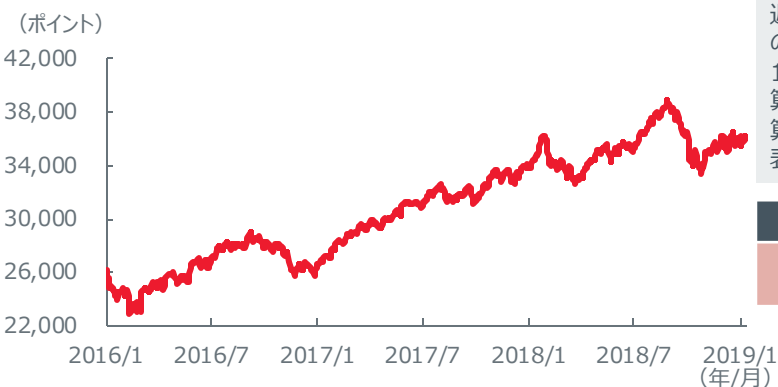
India Weekly

2019年1月15日



(対象期間：2019/1/7～2019/1/11)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年1月11日)



【株式市場】

週半ばまで、今後本格化する2018年10～12月期の決算発表への期待感などを背景に、インド株式市場は堅調となりました。しかし、10日には大手ITサービス企業タタ・コンサルタンシー・サービスの決算を前に、様子見姿勢が強まり反落しました。発表された同社の決算は、純利益が市場予想を若干下回ったことから、その後の決算発表に対する警戒感がくすぶって、11日も下落しました。

| 2019/1/4 | 2019/1/11 | 変化率 |
|-----------|-----------|-------|
| 35,695.10 | 36,009.84 | 0.88% |

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年1月11日)

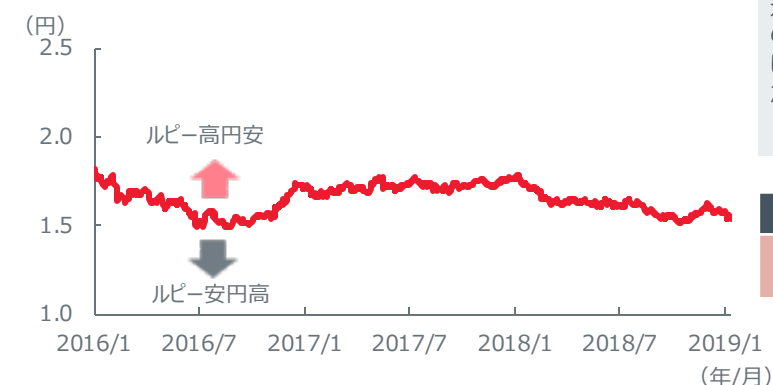


【債券市場】

週初には、政府が今年前半の下院選挙を控えた農家の支援策を打ち出すとの観測を背景に、財政悪化懸念がくすぶり、インド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後は買い戻す動きも見られましたが、10日まで原油価格が上昇傾向となったことも重石となり、週間では利回り上昇となりました。

| 2019/1/4 | 2019/1/11 | 変化幅 |
|----------|-----------|--------|
| 7.448 | 7.588 | +0.140 |

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年1月11日)



【為替市場】

週初から10日まで原油価格が上昇傾向となったことを受けて、インドの経常赤字拡大懸念がくすぶったことから、ルピーは対米ドルで下落しました。円も対米ドルで下落しましたが、ルピーの下落幅の方が大きかったことから、対円でも下落しました。

| 2019/1/4 | 2019/1/11 | 変化率 |
|----------|-----------|--------|
| 1.548 | 1.536 | -0.78% |

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。